

令和5年第10回（10月）山陽小野田市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和5年10月26日（木曜日） 17時00分 開会

2 場 所 山陽小野田市役所 第2別館 会議室2

3 出席委員 教 育 長 長 友 義 彦 職務代理者 砂 川 功
委 員 竹 田 佳 枝 委 員 中 村 眞 也
委 員 末 永 育 恵

4 欠席委員 0人

5 委員及び傍聴人を除くほか、会議に出席した者の氏名

教育部長	藤 山 雅 之	教育次長兼社会教育課長	矢 野 徹
教育総務課長	浅 川 緑	学校教育課長	長谷川 裕 司
埴生幼稚園長	桶 谷 美 和	学校給食センター所長	和 田 英 樹
中央図書館長兼厚狭図書館長	山 本 安 彦	歴史民俗資料館長	若 山 さやか
小学校長会長	下 瀬 昌 巳	書 記	原 野 裕 美

6 傍 聴 人 0人

7 議事日程

(1) 開 会

(2) 会議録署名委員の指名

(3) 報 告

(4) 休 憩

(5) 議 事

(6) その他

① 県費負担教職員の人事について

(学校教育課)

② 市職員の人事について

(教育総務課)

③ その他

(7) 閉 会

開 会

○長友教育長

それでは定刻になりましたので、山陽小野田市教育委員会会議規則による10月の定例教育委員会会議を開催いたします。

本日は委員全員ご出席ですので、会議が成立していることをご報告いたします。

会議録署名委員の指名

○長友教育長

会議録署名委員の指名をいたします。中村委員、砂川委員よろしく願いいたします。

会議非公開の決定

○長友教育長

本日の議事日程中の「6. その他」の「県費負担教職員の人事について」及び「市職員の人事について」は、特定の個人に対する審議であり、公開することにより、職員との信頼関係が損なわれると認められるとともに、人事の適正な執行に支障が生ずると認められるため、非公開にしたいと思っております。これに賛成される方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

はい。ありがとうございます。全員賛成と認めます。それではレジュメに沿って進めます。

各課・館業務の報告

○長友教育長

「報告」事項に入ります。初めに私から報告させていただきます。

私からは地域行事、科学作品展、中国地区都市教育長会について報告します。

新型コロナウイルス感染症が法律で5類に位置付けられたことから、これまで取りやめていた地域の様々な行事が行われています。本市の小・中学校はすべてコミュニティ・スクールになっていることもあり、主に中学生が地域行事に参加・参画しています。これまでは、ボランティアとして参加することが多かったのですが、最近は地域行事を担う一人として中学生も参画しております。地域の大人と一緒に汗を流すことで、学校では学ぶことのできないことをたくさん学んでほしいと思っております。

次に、9月24日(日曜日)に山口東京理科大学の大学開放デーに併せて、大学のキャンパスにおいて実施されました科学作品展についてです。この科学作品展は、小・中学生が夏休みに行った研究や科学作品を展示するものです。なかには、数年にわたって研究を深めているもの、科学の面

白さを感じるものなど、どれも力作ばかりで、本市が進めている理数教育の成果を感じます。また、今年度は、小野田工業高校のメカトロ部にも参加していただきました。今後も、大学、高校とも連携しながら、山陽小野田市らしい科学作品展へ展開できればと考えています。

最後に、10月18日、19日に岡山市で開催されました中国地区都市教育長会の報告です。研究協議会では、「令和6年度文部科学省概算要求及び地方財政措置要望等について」文部科学省初等中等教育局財務課教育財政室長の関口三郎様に、このたび文部科学省が概算要求として財務省に提出した要望の内容について説明がありました。概算要求では、「教員の働き方改革」「不登校・いじめ対策」「教育DX」等それぞれの事業についての説明をしていただきました。続いて、実践報告として、鳥取県米子市の学校教育、広島県府中市の生涯教育の推進について取組を伺いました。それぞれの取組を聞きながら、市長部局と連携した取組、公民館と連携したコミュニティ・スクールの取組など、本市の教育行政に役立てていきたいと感じました。また、山口県内の教育長と、喫緊の課題である「部活動の地域移行」など、現在の課題について意見交換をすることができました。「部活動の地域移行」は、それぞれの市の状況もあり、どこも今後どのように進めていくか苦慮されています。本市においては、他市町の取組を参考にしながら、担当課及び市長部局と共同して取り組んでいるところです。

以上、私からの報告は終わります。何かご意見ご質問等はございませんか。

それでは藤山教育部長、よろしく申し上げます。

○藤山教育部長

はい。私からは特にございません。

○長友教育長

はい、それでは矢野教育次長兼社会教育課長、お願いします。

○矢野教育次長兼社会教育課長

はい。それでは私の方から2点ほどご報告をさせていただきたいと思います。

先程追加でお配りをさせていただきました、写真をご覧いただきながら説明をさせていただきたいと思います。今年の3月まで青年の家で可動しておりましたプラネタリウムでございますが、コニカミノルタ株式会社が展示を検討されておられたのですが、プラネタリアTOKYO（東京都千代田区有楽町）で現在展示をされております。上の写真は正面エントランスからの写真でございます。正面に設置されておまして、下の写真がそのアップの写真となりますが、綺麗にライトアップされ、右下にありますパネルには青年の家の天文館で活躍していた記事が掲載されております。これにつきましては、コニカミノルタの方から新たな価値が付与されたものと、大変喜ばしく思っております。東京ということでなかなか行く機会もないかと思いますが、この後も当面は恒久展示の予定だということでございますので、行かれた際にはぜひお立ち寄りいただけたらと思います。

それともう一点ですが、古式行事が令和元年以来4年ぶりに厚狭の秋まつりで披露されます。11月12日（日曜日）に厚狭の秋まつりで大行司・小行司、それから乙姫行列ということで、フルで披露する予定としております。時間は14時から厚狭駅前を出発して、最終的には厚狭の天満宮に奉納するという行程で行われることになっております。大行司・小行司の参加者は10月30日から8回ないし9回程度練習を積んだのちに本番に臨むこととなります。ぜひご覧いただくと共に多くの方の目に触れて、市の無形文化財が大いに継承されていくことを切に願っております。

私からは以上でございます。

○長友教育長

はい、ただ今の報告に関しましてご意見ご質問等はございませんでしょうか。

それでは浅川教育総務課長、お願いします。

○浅川教育総務課長

はい。教育総務課からは2点ご報告させていただきます。

1点目は、高千帆小学校屋内運動場外壁改修事業についてです。屋内運動場の外壁改修工事の現場検査を終え、今週中又は10月30日までには足場の解体・撤去、仮囲いの撤去を行います。

次に2点目が共催後援の報告です。別紙共催後援一覧をご覧ください。この1か月間、教育委員会が共催後援を承諾した行事等の一覧となりますので、ご覧いただければと思います。

教育総務課からは以上です。

○長友教育長

はい。ただ今の報告に関しましてご意見ご質問等はございませんか。

はい、続きまして長谷川学校教育課長、お願いします。

○長谷川学校教育課長

はい、学校教育課から2点ほどご報告いたします。

9月24日（日曜日）に行われた児童生徒科学作品展について教育長からご報告がございましたが、担当課としてもう少し詳しくご報告させていただきます。山口東京理科大学の大学開放デーに合わせた実施となって今年度で2年目を迎えました。理数教育の充実を図ることを目的とし、市内各学校において夏休みの課題研究の取組などにより、応募のあった小学校430点中126点、中学校884点中46点、計172点の各学校から選出された作品を一堂に会し、展示公開いたしました。また、この172点のうち特に優れていると認められ日本学生科学賞山口県審査に進むことになった10点については、授賞式において市長賞・教育長賞・理事長賞・学長賞のそれぞれを授与いたしました。市長賞を受賞した厚狭中学校3年 奥田拓海さんの作品「厚狭川水系のメダカについて」は数年にわたる研究の集大成となる作品でした。厚狭川水系のメダカは絶滅の危機にあると仮定し、遺伝子汚染・水質汚染・環境破壊の3つの視点から調査分析を行うと共に、水道局等の関係機関の協力を得ながら研究を進め、メダカの住みやすい環境づくりに向けたグリーンインフラの整備を山陽小野田市に提唱するなどの内容が評価されました。なお、日本学生科学賞山口県審査においてその成果が評価され、10月27日（木曜日）には県の表彰式において優秀賞が与えられるとの嬉しい報告をいただいております。また当日は昨年度を上回る延べ535人ものが来場者がありました。来場した児童生徒へのアンケート調査では「来年は科学作品を作りたいと思いましたか」「理科への興味・関心が高まりましたか」の質問については、ともに98パーセントという高い肯定回答率をいただいております。今年度は小野田工業高等学校メカトロ部のご協力によるロボット実演、デジタル作品放送「ふるさとCM体操」で受賞した作品ですが、子ども達の科学作品への意欲をかきたてる新たな取組にも挑戦いたしました。引き続き山口東京理科大学との連携協定を生かし、子ども達の理数校育の充実に努めてまいります。

2点目は中学校の文化祭についてです。開催日は分校を除く全ての中学校と小中一貫校において、10月28日（土曜日）に開催されます。文化祭のメインイベントとなっている合唱コンクールも各学校で実施を予定されており、現在中学校では生徒達が団結して練習に取り組んでおります。校内には美しい歌声が響いているところでございます。このほか児童生徒が日頃から取り組んでいる学習成果の発表など工夫を凝らした出し物が披露されると聞いております。

以上で学校教育課の報告を終わります。

○長友教育長

はい。ただ今の報告に関しましてご意見ご質問等はありませんか。

○砂川委員

はい。

○長友教育長

はい、どうぞ。

○砂川委員

はい。今、教育長と学校教育課長が言われました科学作品展というのは、2年前まではサンパークでやっていた科学展が、去年から山口東京理科大学に会場を移してやったということですね。

（「はい」の声あり）

サンパークでやっていたときは、人がたくさん来ていて良かったのですが、去年は来場者数が少なく、今年はいつあるのかも知りませんでした。もう少し山口東京理科大学は山陽小野田市立の大学だから市民に声をかけて、例えばいろいろな宣伝とか、一般の人が来てくれるような働きかけがあればいいと思います。山口東京理科大学も色々ご協力いただき、新聞にもよくのっていますし、市民から愛される大学として育っていくということは間違いないと思っているので、そういう努力はどうぞよろしくお願いします。本当にご苦労様でした。

○長谷川学校教育課長

ありがとうございます。広報の仕方も含め検討しながら、来年度さらに発展するように努めてまいります。

○長友教育長

昨年度よりは増えているんですね。

○長谷川学校教育課長

かなり増えています。

○砂川委員

多いです。

○長友教育長

あと、場所も、去年は隅の方だったのですが、今年は割と真ん中の方でさせていただいて。去年は動線がぷつぷつと切れていたようですが、それを今年は繋がるように位置の工夫をしていただきました。本当に来たら楽しいというのをもっとアピールしたらいいですね。

○砂川委員

そうですね。

○長友教育長

企業や大学のブースで実験ができるようにしていましたので、回りながらそういうのを楽しんでもらえたら。そういうことをもっとアピールしていくといいと思います。

○砂川委員

学校が広いので。去年はどこで何をやっているのか分かりにくかった。

○長友教育長

私も迷いました。今年は真ん中の建物の中でやっていたので、すごくよかったです。まだいろいろと改善の余地はあると思いますので、ぜひ改善しながら進めていきたいと思っております。

はい、その他はよろしいでしょうか。

続きまして桶谷埴生幼稚園長、よろしく申し上げます。

○桶谷埴生幼稚園長

はい。埴生幼稚園です。よろしくお願ひいたします。園の様子を4点ご報告いたします。お手元の資料の「埴生幼稚園新聞」をご覧ください。

まず教育講演会についてです。10月4日に父母会主催の教育講演会を行いました。県の教育庁地域連携教育推進課から講師を招いて、“子どもにさせたい体験は？”というテーマでお話をいただきました。体験活動を通して子どもたちは感動、発見、驚きなどプラスの感情だけでなくマイナスの感情も感じたり、様々な気持ちを感じることができることを学びました。参加した保護者からは“体験をすることは、心の安定や、自立的な行動をとれるようになるなど、とても大切なものであることを知ることができました。”という感想をいただきました。

つぎに学校計画訪問についてです。10月16日に園の学校計画訪問がありました。教育長をはじめ、教育委員、学校教育課の方々には大変お世話になりました。子どもたちは少し緊張した様子もありましたが、いつも通り幼稚園での教育活動を楽しんでいました。本年度は給食も一緒に食べていただき、幼稚園で経験したクッキングを家でもやってみた話などたくさん聞いていただき子どもたちも嬉しそうでした。いただいたご指導ご意見を全職員に周知し、全員で幼児教育の振り返りをし、新たな学びとなりました。大変ありがとうございました。

続いて保育参観についてです。17日に保育参観を行いました。保護者の方々の幼稚園理解を得られるように毎回活動のねらいや活動の内容をお知らせしています。担任の話を聞いているか、また、内容を理解できているだろうか、友達の関わりはどうかなど、一生懸命に見ておられる姿がありました。またしっかり保護者の方の目を通して園生活の様子を見ていただけたように思いました。

最後にインフルエンザについてです。園児2名がそれぞれ隔週に罹患しましたが、その後広がることはありませんでした。職員の方ですが、職員は皆子育て真っ最中で、子の看護休暇が重なったり、休暇が続いたりする中、少人数で協力し助け合い、乗り切っているところです。今週給食調理員が罹患しましたが、誕生日会の行事食献立の本日、給食センターから1名支援員を派遣していただき、時間内に給食提供できました。ありがとうございました。今後も引きつづき感染症対策には十分注意し、子どもたちの体調の変化に留意し、また、職員にとっても休みやすい環境を整えていきたいと思っております。

埴生幼稚園からは以上でございます。

○長友教育長

はい。ただ今の報告について何かご意見ご質問等はございませんか。

○竹田委員

はい。

○長友教育長

どうぞ。

○竹田委員

はい。学校訪問に行かせていただき、色々お話を聞かせていただきました。今、園の方に依存する保護者がとても多いというお話を伺いました。園児さんは毎回のびのびと明るくて、給食も薄味でびっくりしたのですが、至れり尽くせりの教育をしてくださっているということをも自分も体験しました。この新聞に書いてありますように、ヨガキッズという、埴生地域交流センターで行われているハーブサロンのお手伝いに私も行っているのですが、その時の様子を見させていただいて、お

行儀もいいですし、先生やお母さん達と一緒に体験してくださっていました。園児さんが帰られた後、保護者の方たちとお茶を飲みながらお話しした時に、「実はね…」と現状のこともお話しさせていただきました。園でこれだけ立派に教育されている中、そのままお家でも努力しないとイケないこともあるよね、ということと、給食は保護者の方々も喜んでいらっしやいました。食材も豊富ですし、子どもたちも毎回とても楽しみにしている、ということをお伺いしましたので、お伝えしておきたいと思います。ありがとうございました。

○桶谷埴生幼稚園長

ありがとうございます。教育長さんからいただいたご助言の中に、少人数だからと言って過保護にならないようにということは常々思っていたところです。丁寧な保育というところがちょっと曖昧になっているところもあるかなと思いましたが、その辺は周知してみんなで今一度教育活動をしっかり取り組んでいきたいと思っております。ありがとうございました。

○長友教育長

はい、幼稚園だけではなく小学校中学校もそうなのですが、とにかく学校の先生っていうのは失敗させたくないというふうな思うところがあって、先回りして先回りして手助けしてしまうところがあります。よくよく考えてみたら学校くらいしか失敗するところはないのです。大きくなって大きな失敗をするよりは小さな失敗をする中で、自分達が振り返りながら次に立ち上がっていくのが大切なので、見守りながら過保護な教育ではなくて、丁寧な教育ということで進めていただけたらと思います。

それと、教育講演会というのは毎年されているのですか。

○桶谷埴生幼稚園長

はい。毎年行っているのですが、本来は父母会が主催なので父母会さんの方から「こういうお話が聞きたい」という声をお聞きしたいところなのですが、父母会さんの方も「園の方でお願いします」ということで、園の方からお願いしているところです。

○長友教育長

体験活動とかとても良いな、と思ってみていました。それとこれは本当に幼稚園だけの話ではないのですが、小学校も中学校も保護者が勉強する機会というのがすごく減っているというふうに感じます。コロナになってさらに減ったかなと思うので、やはりこういう勉強というか色々な情報を得る機会というのは非常に貴重だと思いますので、是非とも続けていただきたいと思うのと、喫緊の課題として、メディアの接し方であるとか、そうしたことも教育的に見たらどうなのかということとか、たくさんあると思います。指導・講演できるのも教育委員会の中にもいますし、教員の中にもいますので、是非とも相談していただいて色々なことを勉強していただけたらなと思います。もちろん県とかも使っていただいてもかまいません、是非ともよろしく願いいたします。

○桶谷埴生幼稚園長

はい。ありがとうございました。

○長友教育長

はい、それでは和田学校給食センター所長、お願いします。

○和田学校給食センター所長

はい。学校給食センターです。よろしくお願いします。

今月は10月4日に厚狭高校1年生が、20日に須恵小学校2年生が施設見学に来られました。

厚狭高校は令和元年より毎年来ていただいております、主に給食センターにおける栄養管理や衛生管理

について学んでいただきました。須恵小学校については、屋内と屋外の2班に分かれてもらい、屋内では、調理場と児童のいる研修室をオンラインでつなぎ、リアルタイムで調理風景を見てもらったり、見学窓からの調理室の見学、調理作業の動画視聴や実際に使用している調理器具等の体験をしてもらいました。屋外では、食材の納入口の見学や給食センターの設備、衛生管理等について、クイズ形式で学んでもらいました。

また、10月21日には、親子食育料理教室を行いました。今回は「スポーツ栄養と食事」ということをテーマにスポーツに取り組む成長期の子どもに必要な栄養素や、運動のパフォーマンス向上のための食事について親子で学んでもらったあとに、実際に調理実習を行っていただきました。

学校給食センターからは、以上です。

○長友教育長

はい。ただ今の報告に関しましてご意見ご質問等はございませんか。よろしいですか。

続きまして山本中央図書館長兼厚狭図書館長、お願いします。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

はい。中央図書館からご報告申し上げます。関係資料をご覧いただけたらと思います。

中央図書館《9月・10月行事報告》についてですが、10月4日から6日にかけて「ぬいぐるみのとしょかんおとまり会 秋の大運動会！」というのを開催いたしました。これはテレビ取材もありましたので、ご覧いただいた方もいらっしゃるかもしれません。そして10月14日『バリアフリー映写会「おらおらでひとりいぐも」』を上映しました。参加者も大変多く好評でした。そして資料展示で、現在「第1回 本で笑顔！フォトコンテスト」を開催しています。来場者による投票で賞を決めることにしております。

《10月・11月の行事予定》ですが、10月28日（土）に「ちっちゃながくのおはなし会 ハロウィンスペシャル」を開催いたします。そして「サイエンス・カフェ」も開催します。これは薬学部の武田 健教授に来ていただきお話ししていただき、第48回となります。第50回の節目の回は理科大と一緒にもう少し内容を考えて開催しようということにしています。来年の1月開催予定です。11月18日（土）、「金子みすゞ生誕120年 ちひろコンサート～明るいほうへ～」を開催いたします。これは図書館フェスティバルのイベントとして開催するものです。そして11月26日（日）「図書館フェスティバル」を開催いたします。この中で北永健人君の折り紙ワークショップを行うことにしています。北永健人君が講師になっており紙の折り方を教えたりします。

厚狭図書館《9月・10月の行事報告》です。10月7日（土）「山口東京理科大学学生による子ども向けおくすり教室」を開催いたします。これには山口東京理科大学の理事長や市長も参加されて、ご挨拶もいただきました。

今回は四半期ごとに利用状況など数字をお知らせすることにしています。来館者数と貸出点数の推移をご覧いただけたらと思います。全体的には来館者数は増えています。パーセンテージで言うと約8パーセントの増加になっています。貸出点数は逆に若干減っています。これは年度末どうなるか、推移を見ていきたいと思います。その裏側ですが、電子図書館の利用統計をお示ししています。令和4年度の貸出点数は合計で3,256点でした。令和5年度が9月末時点でその令和4年度を少し超えております。これは9月の数字を見ていただければと思いますが、1,475点とぐんと増えています。これは小学生の利用によるものです。この傾向は今、10月も続いておりまして、おそらく9月の数字も少し超える貸出があるだろうと思っております。

図書館からは以上でございます。

○長友教育長

はい。ただ今の報告に関しましてご意見ご質問等はありませんか。

先日学校訪問をしたときに、朝読書の時間に学校によっては電子図書を使って色々と読んでいる子ども達の姿を見かけました。読み放題とかを入れていただいているので、それも併せて選定をして使ってみたらどうですかということ、お話しはしています。だからまた伸びるかな、と思います。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

はい。それもあるのですが、時間帯別でみると朝の8時台が多いですね。

○長友教育長

朝の？

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

はい。朝の8時台です。

○長友教育長

じっくり読んでいる子どももいれば、あちこち見ている子どももいるようで、まだ初めだからかなって思うのですが、その辺りも学校には気を付けていただくように話しました。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

ありがとうございます。

○長友教育長

それと、システムを使って学校から図書館へ本を借りるというのが、ぼちぼち見えるようになりました。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

はい。だんだん広がっているようで、冊数も増えて、学校によっては教育委員会のボックスでは足りなくて、段ボールで図書館の方から学校へ直接持っていくというケースが増えております。

○長友教育長

そうですね。お手数おかけします。またいろいろと課題も出てきますが、解決していけたらと思います。多かった学校に聞くとやっぱり見たい本があって、学校の図書館にもあるのだけれどもそれを待てない、待てない子がパパッと検索して図書館に申し込む、という形だったと聞いております。良いシステムがせっかく入ったので、そういうふうになると良いなと思います。

それでは、若山歴史民俗資料館長、お願いします。

○若山歴史民俗資料館長

はい。歴史民俗資料館から3点ご報告いたします。資料を付けておりますので、ご覧ください。

出前授業についてですが、10月5日(木)埴生小学校6年生、6日(金)高泊小学校4年生、12日(木)竜王中学校1年生の出前授業に行ってきました。高泊小学校での出前授業「高泊開作」は、昨年も行っています。埴生小学校と竜王中学校は今年初めてでして、市の歴史や文化財の中でも自分たちの校区にどんな文化財や歴史があるのかを知りたい、出前授業を受けて、さらに自分たちで調べて発表するとのことで、それぞれの校区内の歴史や文化財にしぼって話をしました。後日先生方から、子ども達が自分たちの住んでいる身近なところに文化財や歴史があることに驚き、楽しかったと話していると報告がありました。身近なところから歴史や文化財に興味を広げていってくれたらと思います。

次に、現在開催中の企画展「絵葉書の魅力」も来月7日までと残り僅かになりました。アンケートによると、「絵葉書は、その時代に活躍したもの、繁栄したもの、社会を彩ったものが映し出されていて、その時代を切りとった歴史的価値のあるものだとおどろいた。また、難しい文献からだけでなく絵はがきからも歴史を楽しく学ぶことができるのが良かった。」など、大正昭和初期の絵葉書がいわゆる絵ではなく、今では貴重な文化財や風景、生活などが撮影され、絵葉書としてのこっていることに驚いたという感想が多くありました。

最後に、チラシをご覧ください。11月11日(土)から12月26日(火)まで、企画展「古文書にみる惣社八幡宮」を開催します。惣社八幡宮は、文治3年(1187年)に、源頼朝が鎌倉の鶴岡八幡宮を勧請したことに始まり、大内氏や毛利氏の庇護を受け、江戸時代には厚狭毛利家の「祈願所」として様々な祈禱を行いました。展示内容は、惣社八幡宮の由緒、「祈願所」としての役割、明治時代の惣社八幡宮の3章にわけて紹介します。『惣社八幡宮文書』は令和3年度より当館へ寄託され、学芸員が解説を進めており、『厚狭毛利家文書』や『二歩家文書』と併せて、江戸時代から明治時代の惣社八幡宮について紹介します。ぜひご覧になってください。

歴史民俗資料館からは以上です。

○長友教育長

はい、ただ今の報告に関しましてご意見ご質問等はございませんか。よろしいですか。

それでは小学校長会長、よろしく申し上げます。

○下瀬小学校長会長

はい。小学校校長から3点報告します。

1点目は、インフルエンザによる学級閉鎖についてです。10月の下旬となりました。10月には市内のインフルエンザの感染による高熱のため欠席が相次ぎ、学級閉鎖をする学校が増えています。気温も穏やかで何をするにも良い季節で、市内外のイベントも数多く行われたり、各種スポーツの大会もあつたりしていますが、感染が全体的に急に広がる状況のようです。学校においては、インフルエンザの予防とコロナ感染症に消毒や手洗い等の配慮をしつつも、できるだけ教育活動を広げ実施している状況です。

2点目は、多様な活動についてです。9月から10月にかけて、気候の良いときに多くの行事やほかの関係機関と連携した事業を実施しています。9月には5年生の宿泊学習や6年生の修学旅行も各学校で行われ、本校でも9月には3年ぶりとなりましたPTAの学年活動で、スポーツなどを楽しむあるいは給食を試食するなどを行いました。10月には参観日、人権教育講演会、地域で活躍している人を学校に招いた授業、専門家の出前授業や市役所各部局の子ども市民教育や県のJAXA出前授業、感染対策に配慮しながら実施しております。今週はオリパラの出前授業でパラリンピックに出場した選手の講演やダンデム自転車体験、環境学習で雨水、海水、下水の見分け方など水質検査の出前授業などがあり児童も興味深く体験していました。

3点目は学力状況確認問題のCBTの実施についてです。5・6年生とも10月18日(水)に、山口県学力状況確認問題がタブレットを活用して行われました。昨年に引き続きのCBTですがとても緊張して臨みました。タブレットは日常的に活用していますが、上下に分かれた画面の問題を見たり、文字がやや小さかったり、計算などは別の紙にしたりするなど、慣れなければできないこともありました。幸い滞りなく実施することができました。結果は1か月後に出ますので、結果の分析を行い学力の向上に努めていきたいと思えます。

小学校長会からは以上です。

○長友教育長

はい、ただ今の報告に関しましてご意見ご質問等はございませんか。

次回の会議日程

○長友教育長

続きましてその他の事項に移ります。

次回会議日程について、教育総務課長よろしく申し上げます。

○浅川教育総務課長

はい。11月の定例会議の日時と場所をお決めいただきたいと思います。事務局からは、11月16日（木）午後14時30分から、市役所第2別館会議室2で行う案でお諮りします。

○長友教育長

はい。よろしいでしょうか。今回は16日、23日が祝日になるということで一週早まり、14時半からということになります。

それでは前半を終了いたします。どうもお疲れ様でした。

17時42分休憩

17時43分再開

その他

県費負担教職員の人事について

山陽小野田市教育委員会会議規則第9条ただし書きの規定により、非公開

市職員の人事について

山陽小野田市教育委員会会議規則第9条ただし書きの規定により、非公開

その他

○長友教育長

次に（３）その他ですが、何かございますか。よろしいですか。

閉会

○長友教育長

それではこれで本日予定しておりました議事は全て終わりました。以上を持ちまして会議を閉じます。皆さん、大変お疲れさまでした。ありがとうございました。

17時47分閉会

山陽小野田市教育委員会会議規則第19条の規定により、ここに署名する。

令和5年10月26日

教 育 長

印

署 名 委 員

印

署 名 委 員

印

会議録を調製した職員

印